



しいのみつうしん

第91号 2018年3月

風邪をひいたとき、下痢をしているときの 抗生物質は必要なのか？

多くの方は、風邪や下痢などの体調不良の時、病院を受診して薬を処方してもらいます。以前はこのような場合に、抗生物質(抗菌剤を含む)がよく処方されていました。皆さんは、「体の中にいる悪いばい菌を殺す薬」と考えているかもしれません。

ばい菌という言葉には、細菌・かび・ウイルス・寄生虫など、病気を引き起こす微生物という意味があります。しかし、抗生物質は、この中の**細菌に対してしか作用しません**。

風邪をひいたときや下痢をしているときに抗生物質は効くのでしょうか？

風邪や下痢の大部分は、抗生物質の効かないウイルスによる感染症であったり、抗生物質を飲んででも飲まなくても自然に治る感染症です。つまり、**多くの場合は、抗生物質は必要ないのです**。抗生物質が効くか、効かないかは、とても大切な区別ですので、医師が診察や検査の結果、判断しています。



抗生物質が処方された場合には、**必ず処方された日数の薬を飲み切ってください。中途半端は服用は厳禁です。**
耐性菌(あとでお話しますね。)を作り出してしまいます。

自然に治るような感染症に対して、抗生物質を使ってはいけないのでしょうか？

抗生物質を健康な人が飲んで直接的危害はほとんどありませんが、人間にとっては異物なので以下のような副作用が考えられます。

- ・発疹、じんましん、喘息などのアレルギー反応
- ・腎臓や肝臓を傷つける、
- ・下痢や腹痛(腸の善玉菌を殺してしまうため)



抗生物質をムダに使い続けると、世界的な問題が！？

腸内の善玉菌を殺してしまうと、抗生物質が効かないように変身した細菌が身体の表面や腸の中で生き残って増えてしまうことがあります。これを**耐性菌**と呼びます。

世の中に抗生物質を飲む人が多ければ多いほど、人々の身体には耐性菌が多く住み着いている状態になります。そうすると、これから先、生命を脅かす感染症に対して**本来効かはずの抗生物質が効かない**、という状況に陥ってしまいます。

近年、耐性菌は**全世界的な問題**になっています。その対策として、**抗生物質を本当に必要な場合のみに使う**ことが求められています。

抗生物質の処方されない処方箋に、
ご理解とご協力をよろしくお願い致します。

自分の免疫力で回復していくぞ！

軽い風邪の場合、自分の身体の免疫力が働きます。症状は2～日でピークを迎え、その後は1週間から10日かけて、ゆっくりと回復していきます。

つらい症状を抑える薬を飲みながら、体力を温存し、ゆっくりと休養することで、細菌やウイルスを自分の免疫力で抑えていく方法が最近の治療法になっています。では、具体的にみていきましょう。

風邪を引いたのに、抗生物質が出ていない？

▶あなたの「風邪」には、医師による診断の結果、今のところ抗生物質は必要ないようです。抗生物質の服用により、下痢などの副作用をおこすことがあり、現時点では、抗生物質の服用はおすすめできません。



その代わりに、症状を和らげるようなお薬が処方されています。

ただし、以下の場合には再度、受診してください。

- ・3日以上たっても症状がよくなってこない
- ・あるいはだんだん悪くなる
- ・食事や水分が取れなくなった

胃腸炎、下痢だが、抗生物質が出ていない？

⇒急性の下痢に対しては、抗生物質はほとんど効果がありません。むしろ、抗生物質の服用により、下痢を長引かせる可能性もあり、今のところおすすめはできません。

脱水にならないよう、少量でこまめな水分摂取を心がけて下さい。単なる水やお茶よりも、糖分と塩分が入っているもののほうが良いです。

以下の状況が続く場合は、再度受診してください。

- ・便に血が混じる
- ・お腹がとても痛くなる
- ・高熱が出る
- ・水分が取れない



参考：抗微生物適正使用の手引き第一版(案)

しいのみ 禁煙教室



参加無料。予約制です。
下記までお電話ください。

3月3日(土)
14時～15時半

しいのみ薬局	関市上白金105-1	☎0575-27-0130	Fax 0575-27-0131
しいのみセンター薬局	岐阜市北山1-14-27	☎058-241-1818	Fax058-241-1839
華陽しいのみ薬局	岐阜市祈年町1-19-2	☎058-271-1640	Fax058-275-1949
南しいのみ薬局	岐阜市芥見南山2-8-47	☎058-244-2112	Fax058-244-2110

お薬や「健康食品」のことなどに関してお気軽にご相談下さい。
ファルマネットぎふ ホームページ (<http://www.gifu-min.jp/pharma/>)